

平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立小松川高等学校		全日制課程		進路実績	4年制大学	89.4%	短期大学	0%	専門学校	0.9%	就職	0.3%	その他	9.4%				
		挑戦、探究、共生						進路特徴 国公立大学合格68人(現役58)、一橋大3人(現役3)、千葉大16人(現役15) 主な部活動 ボート(H30、H29 全国2位、国体出場)、サッカー(都大会常連校)、硬式野球(H31春、都ベスト16)、映像研究・文芸・書道・美術(全国大会出場) 学校評価 生徒の学校満足度 89.0%、保護者の入学満足度 94.3%												
基本情報	所在地	〒132-0035 江戸川区平井一丁目27番10号		電話番号	03-3685-1010		入学者選抜情報	募集人員	推薦:男子33人・女子30人、学力:男子132人・女子122人											
	アクセス	(1) JR総武線「平井」駅から、徒歩13分 (2) 都営バス「小松川三丁目」から、徒歩5分 (3) 都営新宿線「東大島」駅から、徒歩20分							29年度入学生	推薦	男子	2.64	30年度入学生	推薦	男子	2.61	31年度入学生	推薦	男子	2.42
本学	普通科					学力検査	男子	女子			3.37	学力検査			男子	女子			3.43	学力検査
生徒数	950人(男子496人、女子454人)							その他	募集率	男子	女子		1.41	学力検査		男子	女子	1.52	学力検査	
教育課程の特徴	2年生までは文理分けせず、国公立対応学力育成。土曜授業年間20回。習熟度別授業(英語、数学)					男子・詰襟(黒)	女子				女子	1.17	学力検査		男子		女子	1.43		学力検査
ホームページ	http://www.komatsugawa-h.metro.tokyo.jp/		自律経営推進予算	31年度(単位:万円) 2389万円				女子・セーラー服(紺)	その他	学力検査は共通問題を使用										
その他	進学指導特別推進校、英語教育推進校、理数研究校、スポーツ特別強化校、海外学校間交流推進校					制服	主な学校行事 体育祭(6月)、文化祭(9月)、合唱祭(12月)、修学旅行(令和2年度より海外)													

目指す学校 **One Step Ahead , 共生社会のリーダーたれ！** ～「一歩前へ」の精神で、時代と人をリードし、共生社会を築ける人～

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	学習指導(質の高い授業)(英語教育の充実) ①「主体的・対話的で深い学び」に向けての授業改善の継続 ②「総合的な探究の時間」の理念に基づく指導法の確立 ③「本物を見る・触れる」による知的好奇心への働きかけ ④JETや海外学校間交流等を活用した英語4技能の育成	①授業ではペアワークやグループワークが日常的となり、発表の機会も増えた。生徒の授業満足度も高い。 ②新たに創設した探究部が中心となり、「探究入門」「職業探究」「理数探究」「国際理解探究」という体系で1学年の教材開発に取り組んだ。探究に対する生徒の意欲も高く、将来の生き方につながることを期待できる。 ③研究所訪問、実験講習会、コンクール参加等は理数に関する生徒の意識変容を招いた。また、各種講演会や、本格的なミュージカル鑑賞等を通して、生徒の知的好奇心に幅広く働きかけることができた。 ④JET活用に加えて、米国高校生とのSNS交流、短期留学生の受入等、英語4技能の育成に総合的に取り組んだ。	
目標②	進路指導(塾・予備校に頼らない進路指導) ①模試データやケース会議を活用した説得力のある指導 ②「何のために学ぶのか」という学習意義の共有化 ③長期休業中の講習及び通常時の補習・講習の充実 ④生徒の自学自習における支援体制の充実	①模擬試験ごとに校内での分析会を実施し、弱点分野の克服を取り入れた教科指導につなげている。 ②入学直後のスプリングセミナーでは、多角的なアプローチにより「学ぶことの意義」を共有化することができた。生徒の学びに向かう意欲は高く、切磋琢磨しながら向上していこうとする光景が日常的に見られる。 ③100講座以上の夏期講習や、年始のウィンターセミナーなど、講習を充実させた。生徒の満足度も上昇した。 ④自習室を19時まで開室し、自学自習を支援した。3月の新型コロナウイルスによる臨時休業期間には、課題に加えて家庭での学習記録を徹底させた。	
目標③	特別活動・募集活動 ①地域の社会貢献活動等への積極的な参加 ②生徒の人間の成長につながる特別活動の充実 ③学校の教育活動を積極的に発信(ホームページの毎週更新) ④生徒の良さを知っていただくための募集活動	①部活動単位でのボランティア活動「1クラブ一善運動」が軌道に乗り、21の部活動が地域貢献活動を実践した。生徒が主体的に参加を希望するようになってきており、成就感や達成感にもつながっている。 ②生徒中心に企画・運営する三大行事では、生徒の活躍や成長が随所で見られた。また部活動では、全国大会や都大会への出場に加えて、理数系部活動が合同で活動するなど、共生を意識した新たな動きもあった。 ③④コマメリポートの名称で教育活動をホームページで発信した。学校見学会で、生徒の校内案内を取り入れたところ、非常に好評だった。PTAも保護者の視点から学校を紹介してくださった。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	国公立大学への合格者数(現役のみ)	50	69	60	73	65	58	65	54	70	75	80
目標②	早慶上智理科大学への合格者数(現役のみ)	50	90	80	70	80	67	80	40	80	90	90
目標③	学力検査における応募倍率(少数第1位)	1.6	1.3	1.5	1.5	1.5	1.4	1.5	1.45	1.6	1.6	1.6

小松川高等学校

時代と人をリードし、共生社会を築ける人を育てます。



進学指導特別推進校



英語教育推進校
海外学校間交流推進校



リーダーシップ教育



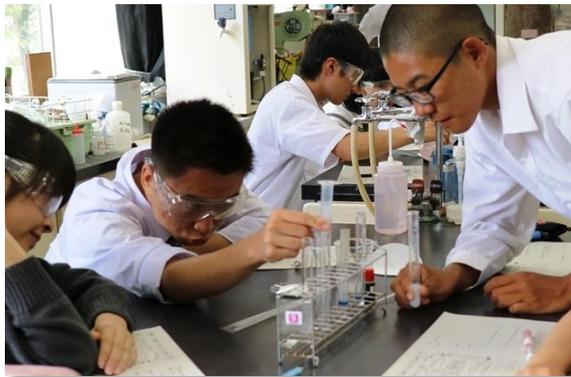
「授業で勝負」を合言葉に、予備校に頼らず希望の進路を実現します。習熟度別・少人数授業、夏期・冬期講習、自習室開放など手厚い指導が自慢です。

グローバル社会に対応して、対話やプレゼンテーションにも力を入れています。英語の授業はオールイングリッシュ、英語行事では、東京グローバルゲートウェイに行きます。

高い知性と品位、豊かな情操、困難に挑戦できる意志と実力を身に付けます。国公立大学対応型のカリキュラムでバランスのとれたリーダーを目指します。



大学等での学術研究に向け、深い知的好奇心や自発的な研究態度、自ら課題を発見したり未知のものに挑戦したりする態度を育成します。



理数研究校



スポーツ特別強化校

全国優勝のボート部を始め、書道部、美術部、化学部、映像研究部などが全国へ進んでいます。部活動加入率は104%。体育祭、文化祭、合唱祭といった行事も盛んです。

